

# TOKYO 商工連 Plaza

とうきょう商工連プラザ

2021

7

vol.360

商工会は 行きます 聞きます 提案します

## CONTENTS

### ② 通常総会

③ 山下真一 新都連会長インタビュー  
新商工会長抱負

④ 2021年度新役員体制

⑤ 都女連/都青連通常総会(新会長抱負)

⑥ 多摩おこし・島おこし(ストリームダイニング/日野市)

⑦ わが社の経営革新計画(立花工業/あきる野市)

⑧ 商店街の繁盛店(M's kitchen /羽村市)

商工会はつながり合える場所、何でも相談できる場所

日野に地産地消のサイクルを作りたい  
洋菓子店も立ち上げ、日野の野菜を練りこんだ  
マドレーヌを発売

株式会社ストリームダイニング

内田 滋之 代表取締役

関連記事:P6「多摩おこし・島おこし」

第60回

## 通常総会を開く

## 新会長に山下真一副会長(福生市商工会会長)を選任

村越会長は名誉会長に 6商工会で会長交代／副会長は3人体制に



▲緊急事態宣言下のためWebでの開催

東京都商工会連合会(都商工連)は5月27日、「第60回通常総会」を開き、任期満了に伴う役員改選を行ない、会長に山下真一副会長(福生市商工会会長)を選任しました。村越政雄会長は名誉会長に就きました。副会長はこれまでの4人体制から込山雄茂副会長、奈良部義彦副会長、長谷川一也副会長の3人体制となります。役員の任期は3年です。

通常総会では、役員改選を含め6つの議案を上程、全ての議案が承認されました。緊急事態宣言下であることから連合会会議室と各商工会をネットで結んだWeb会議システムで行われました。

今回の役員改選では、27商工会のうち6商工会の総代会(総会)で新しい商工会長が選任されたことから、新たに理事8人(都青連会長、都女連会長を含む)、監事1人が都連の役員に選任されました。

総会は、議長に内野光裕清瀬商工会長を選び、議事を進めました。令和2年度の事業報告・収支決算などの1号議案から5号議案までを一括上程し、全会一致で承認されました。任期満了に伴う役員改選に関する6号議案も、役員選考委員会が決定した案について全員が了承し、選任された理事、監事、オブザーバー、顧問が1人ずつ紹介されました。新役員選出後、山下新会長が会長

就任の挨拶を行いました。退任する役員も紹介され、ひと言ずつ挨拶しました。

最後に村越前会長が会長退任の挨拶をしました。村越前会長は「小規模企業が頼りにするのは商工会であり、国や自治体の支援メニューを広く事業者で紹介できるのも、いつも事業者のそばにいる商工会だ。最近では東京都と一緒にやることも多くなっている。都の認知度も高くなってきたと感じる。他の県連に聞くと都連が突出してうまくいっているという。また、勉強の部分も多いが、足りないところを埋めながら頑張ろう。さらなる発展を祈っています」と、今後の都商工連に期待を寄せました。



▲村越前会長から山下新会長へは「会長バッジ」が、山下新会長から村越前会長へは「花束」が贈られました。

## 表彰された皆様

## 【関東経済産業局長表彰】

## ■女性部功労者

▽三鷹商工会 女性部長 佐藤和美  
▽国立市商工会 女性部長 関藤子

## 【東京都産業労働局長感謝状】

## ■役員功労者

▽小金井市商工会 副会長 金澤昭▽同理事 三笠俊彦▽同理事 木下有起範▽同理事 今井啓一郎▽同理事 清水喜代子▽東久留米市商工会 会長 井田清治▽八丈町商工会 副会長 浅沼昭明▽同理事 磯崎光宏▽同理事 菊地泰彦▽同理事 山下卓哉

## 【東京都商工会連合会会長表彰】

## ■役員功労者

▽清瀬商工会 副会長 赤坂安雄▽西東京商工会 監事 山本大造▽武蔵村山市商工会 理事 比留間昌彦▽稲城市商工会 会長 奈良部義彦▽瑞穂町商工会 理事 原島茂樹  
【商工貯蓄共済新規加入成績優良商工会表彰】  
▽武蔵村山市商工会▽三宅村商工会

【全国商工会会会員福祉共済新規加入成績優良商工会表彰】  
▽三宅村商工会

## 【商工会等職員永年勤続感謝状】

▽日野市商工会 森田陽一▽小金井市商工会 小野孝泰▽稲城市商工会 寺田龍▽狛江市商工会 指田英樹▽沼島市商工会 溝渕慎之輔▽国立市商工会 五十嵐素子  
(敬称略・役職は令和2年度)

## 人事交流

【採用】(6月4日) 武蔵村山市商工会・記帳相談員 立田龍麻

# 正論を正々堂々と言える勇気が大事

山下真一新会長に聞く

「2025年多摩島嶼商工会等ビジョン」の実現に力を尽くしたい

都連機能の一層の強化と、コロナ禍だからこそ商工会役員の重要性を認識すべきと語る山下会長▶



—昭和36年(1961年)のお生まれだと伺っております。ちょうど福生市商工会が設立された年ですね。やはり、商工会には縁を感じておられますか？

特に意識はしていないけれど、長くお付き合いをいただいている地元の先輩からは「福生市の商工会が生まれた年に生まれたのは、会長になるべくして生まれたということ。ジタバタしないでやるべき。いくらでも助ける」と言われた。そうかなあとは思ったが、都連の会長はさらにたいへんな重責になる。東京都との交渉ごとでもなかなか理解を得るのは簡単ではない。

—会長には、どのような資質が一番大事だと思われますか。

人間としての総合力になるのだろうが、第一は、自分の意見をハッキリと言えること。正論を正々堂々と言えることかな。とても勇気が必要だと思う。バランス感覚も大事になる。お互いにキチンと向き合って相手の年齢や経験なども加味した上で、しっかりと意思疎通ができる。これは、社外だけでなく社内でも必要なこと。職員が自分の考えをハッキリ言える組織は柔軟で強い。

うちの会社でも心掛けているのだが、うまく育っていると思っていればサッと他社に引き抜かれてしまう(笑)。こんどは、引き抜く側に回ろうかと思っている。冗談だがね。

—若くして、友人との付き合い方を発見したとか…。

何で議論になったかは忘れたが、友人と大激論になったことがある。結局、平行線に終わったが、後味は決して悪くはなかった。逆にどこか爽やかだった。その時こう思った。「意見と友情は別」だなと。30歳少し前。まだ血気盛んな

ころだった。いい意見は素直に認めることだ。

—都連が実現しようとしている「2025年多摩島嶼商工会等ビジョン」の策定に委員長として関わっておられますね。

コロナ禍があって状況も大きく変わっているの、急遽、改訂版を出すことになった。ビジョンの改訂とそれに伴う第II期のアクションプランを示した。コロナ禍で商工会が置かれている危機的な状況がさらに悪化していることを明らかにし、先行きがさらに不透明になって、事業継続を断念する経営者が増えるものと想定している。2025年に商工会が存続するために克服すべき課題を4つほど挙げている。

—4つの課題とは？

1つ目がポストコロナに向けて、27商工会をサポートする都連機能の一層の強化だ。2番目はコロナ禍だからこそ商工会役員が果たす役割の重要性を認識し事務局体制を強化すること。3番目にコロナ禍の中小・小規模企業支援と地域活性化のための地元自治体や支援機関との関係強化で、4番目に商工会の財政基盤の確立が挙げられている。

これをベースに3つの基本目標を作った。①小規模事業者の課題を解決し、事業承継と将来にわたる発展を実現②新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の変化に対応して多摩島嶼地域の発展を実現③若い職員が夢と希望を持って働き、育っていく商工会の実現、の3つだ。さらに、この基本目標を達成するために4つの行動戦略(アクションプログラム)を提案している。

(福生市商工会会長/武陽ガス株式会社 代表取締役社長)



日野市商工会 会長

小林 昭治氏

新型コロナウイルスで疲弊している事業者に対し、商工建各部会がワンチームで感染対策を行い、活性化を目指します。



国立市商工会 会長

桂 耕史氏

パラダイムシフトともいえるべき難局を乗り越え、地域経済のハブとして機能し続ける組織を目指します。



羽村市商工会 会長

島田 哲一郎氏

羽村市商工会は今年50周年。商工業者だけでなく地域の皆様に愛される商工会を目指します。



東村山市商工会 会長

増田 敏喜氏

後継問題を始め多くの個店の抱える課題を地域に即した中で解決に向けお手伝い出来るよう目指します。



東大和市商工会 会長

高橋 章氏

コロナ対策支援を中心に地域事業者が成長軌道に戻るよう全力を尽くし、さらに理想の都市計画を目指します。



日の出町商工会 会長

原田 輝和氏

新型コロナウイルス感染症の新しい時代を見据え、商工会が地域の商工業の発展に努めます。

6氏が  
新商工会長に就任  
新会長には就任の挨拶に代えて「私が目指す商工会」というテーマで抱負を語っていただきました

## ◇東京都商工会連合会 新役員体制

 <b>新任</b> <b>名誉会長</b> 村越 政雄 東京都商工会連合会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 鈴木 庸夫 小平商工会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 松村 博文 あきる野商工会	 <b>新任</b> <b>監事</b> 原田 輝和 日の出町商工会
 <b>新任</b> <b>会長</b> 山下 真一 福生市商工会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 信山 勝由 小金井市商工会	 <b>新任</b> <b>理事</b> 高橋 章 東大和市商工会	 <b>再任</b> <b>監事</b> 玉木 國隆 公認会計士(民間)
 <b>再任</b> <b>副会長</b> 込山 雄茂 国分寺市商工会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 松川 紀代美 西東京商工会	 <b>新任</b> <b>理事</b> 田中 伸彦 武蔵村山市商工会	 <b>再任</b> <b>オブザーバー</b> 前田 安久 新島村商工会
 <b>再任</b> <b>副会長</b> 奈良部 義彦 稲城市商工会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 佐藤 高志 狛江市商工会	 <b>新任</b> <b>理事</b> 島田 哲一郎 羽村市商工会	 <b>再任</b> <b>オブザーバー</b> 畝本 俊和 神津島村商工会
 <b>再任</b> <b>副会長</b> 長谷川 一也 三宅村商工会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 岡山 正宏 大島町商工会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 高水 英夫 瑞穂町商工会	 <b>再任</b> <b>オブザーバー</b> 打込 由美子 小笠原村商工会
 <b>再任</b> <b>専務理事</b> 傳田 純 東京都商工会連合会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 柳澤 勇 調布市商工会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 平畑 文興 昭島市商工会	 <b>再任</b> <b>顧問</b> 鶴田 和男 東京都商工会連合会
 <b>再任</b> <b>理事</b> 岩崎 守利 三鷹商工会	 <b>再任</b> <b>理事</b> 井田 清治 東久留米市商工会	 <b>新任</b> <b>理事</b> 河合 敬則 東京都商工会青年部連合会	 <b>再任</b> <b>顧問</b> 栗山 昇 東京都商工会連合会
 <b>新任</b> <b>理事</b> 小林 昭治 日野市商工会	 <b>新任</b> <b>理事</b> 増田 敏喜 東村山市商工会	 <b>新任</b> <b>理事</b> 佐藤 和美 東京都商工会女性部連合会	 <b>再任</b> <b>顧問</b> 佐藤 文典 東京都商工会連合会
 <b>再任</b> <b>理事</b> 内野 光裕 清瀬商工会	 <b>新任</b> <b>理事</b> 桂 耕史 国立市商工会	 <b>再任</b> <b>監事</b> 間仁田 聡 八丈町商工会	

**T<sup>2</sup>BASE** 令和3年度 多摩・島しょ地域資源承継支援事業

多摩・島しょ  
**地域資源承継支援  
助成金**

多摩・島しょ地域  
小規模事業者等限定!

東京都商工会連合会 多摩・島しょ経営支援拠点 事業承継支援室  
042-519-4380 9:00~17:30(土日・祝日を除く)

**事業承継創出支援**

A タイプ	B タイプ
承継前の支援	承継後の支援
3年以内に 経営者交代による 事業承継を予定して いる小規模事業者	3年以内に 事業承継を終えた 小規模事業者
助成対象者 現経営者	助成対象者 承継者
助成率 2/3以内	助成率 2/3以内
助成限度額 50万円	助成限度額 150万円
事業計画期間 3か年計画	事業計画期間 3か年計画

**経営資源引継支援**

C タイプ

事業実施期間内に  
第三者等による経営  
資源の引継ぎを予定  
している小規模事業  
者等(譲受者)

助成対象者 小規模事業者・ 創業予定者
助成率 2/3以内
助成限度額 100万円
事業計画期間 3か年計画

詳しくはホームページをご覧ください <https://t2base.tokyo/csj/index.html> t2base 検索

## 新会長に河合 敬則氏を選任 (国立市商工会)

第54回 通常総会を開く

都青連

東京都商工会青年部連合会(都青連)は5月7日、東京都商工会連合会(都商工連)で第54回通常総会を開きました。新型コロナウイルスの感染拡大による異常事態宣言下であることから、都商工連会議室と各商工会をネットで結んだWeb会議システムを使用しました。任期満了に伴う役員改選を行い、新会長に国立市商工会青年部の河合敬則(かわい・たかのり)氏を選任しました。副会長には中村文亮(小金井市商工会)、木下智之(羽村市商工会)、井田悠太(東久留米市商工会)、池村遼太(新島村商工会)の4氏を選びました。

総会では、役員改選のほか、令和2年度事業報告・収支決算、令和3年度事業計画案・収支予算案など4議案が提出され、いずれも承認されました。

新会長に選ばれた河合氏は、スローガンに「新しい時代を創る都青連!」を掲げました。



新会長 河合 敬則氏  
(かわい・たかのり)

河合敬則税理士事務所 所長

所信

都青連会長の任期は2年だが、今後の2年も激動の2年となると予想される。さらに、将来私たちの子供や孫が「私たちがその2年間にどう考え、どう行動したかを見る(評価する)」ことになる。恥ずかしくないものにするため、精一杯の力で駆け抜きたい。

## 新会長に佐藤 和美氏を選任 (三鷹商工会)

第39回 通常総会を開く

都女連

東京都商工会女性部連合会(都女連)は4月28日、東京都商工会連合会(都商工連)で第39回通常総会を開きました。新型コロナウイルスの感染拡大による異常事態宣言下であり、都商工連会議室と各商工会を結んだWeb会議システムを使用しました。任期満了に伴う役員改選を行い、新会長に三鷹商工会女性部の佐藤和美(さとう・かずみ)氏を選任しました。副会長には峯元たけ子(八丈町商工会)、遠藤百合子(小金井市商工会)、高木妙子(あきる野商工会)、澤野良子(西東京商工会)、大羽敬子(東大和市商工会)の5氏を選びました。

総会では、役員改選のほか、令和2年度事業報告・収支決算、令和3年度事業計画案・収支予算案など4議案が提出され、いずれも承認されました。

新会長 佐藤 和美氏  
(さとう・かずみ)

山下産業株式会社取締役

所信

都女連事業を通じ、今まで多くの仲間と知り合い情報や意見の交換をさせていただいたことが、いろいろな場面で大きな活力となっています。

現在、大変厳しい状況が続いておりますが、今まで培ってきた経験と、私たちならではの明るい笑顔とおやかな強さをもって現状を乗り越え、前進していきたいと思っております。

これからの都女連事業が引き続き魅力ある事業となるよう、役員の方々としっかり話し合って企画を立てていきます。



～受注発注取引のビジネスマッチングサイト～

## ビジネスチャンス・ナビ 2020

新たな営業・情報収集ツールとしてご活用ください!

業種・規模を問わず、全国の企業が登録可能!

官公庁等の入札案件も探せます!

自社・商品を  
PRしたい

連携  
パートナーを  
探したい

受注・発注  
したい!

「ビジネスチャンス・ナビ2020」は、東京2020大会等を契機とする官民の入札・調達情報を一元的に集約した受発注取引のマッチングサイトです。

**登録、ご利用はすべて無料!!**

～受発注取引のマッチングサイト～

## ビジネスチャンス・ナビ2020



チャンスナビ で検索!

令和  
3  
年度

## ダイバーシティ推進 ネットワーク事業

都商工連

の  
事業計画

- ◎「従業員採用支援」直接雇用50人
- ◎「従業員育成・定着・処遇改善」定着率の向上などで60社支援
- ◎「外国人材の戦略的活用支援プロジェクト」で10人を採用

多摩地域人材ダイバーシティ推進ネットワーク事業は令和3年度の事業計画を5月25日の多摩地域ものづくり人材確保支援協議会で決定しました。現在、協議会に加入している多摩地域ものづくり中小企業は219社に上ります。

新型コロナウイルス感染症が引き続き蔓延しており、採用をひかえる企業も増えています。令和3年度は、新規採用を希望する企業を積極的に開拓し会員に迎え入れる計画です。従業員採用支援では、求職者に対してはWEBでの説明会、感染対策を十分とった会場での説明会を行い、現場実習などを経て直接雇用は50人を目標にしています。また、従業員育成・定着・処遇改善では、定着率向上などで60社を目標に支援します。

令和2年度から開始した「外国人材の戦略的活用支援プロジェクト」は、ものづくり中小企業が海外に渡航し、外国の大学生とのマッチング、自社でのインターンシップを経て、自社の国内外の事業展開に必要な専門知識を持った理工系大学生の直接雇用を支援する事業です。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延によって渡航できないため、フィリピンの理工系大学とWEBをつなぎ、学生に対する自社のプレゼンと学生とのマッチングを行います。本来なら自社で行うインターンシップもバーチャルで実施し、10人程度の採用を目指します。



のどかな地域として農地を  
日野に残し、地産地消の  
サイクルを作っていきたい

株式会社 ストリームダイニング  
代表取締役 内田 滋之 氏

## 多摩おこし・島おこし 日野市

この人に聞く

No.25

一日野駅前のビルにダイニングバー「BAR&DINING River Side」を開いたのは2011年6月。ちょうど10年目になりますが、経営は順調ですか?「新型コロナ」の影響はいかがですか。

今年に入ってからが厳しいですね。昨年はテイクアウトなども新しい生活の形として新鮮さがあり、試みる人も多かったようです。地域の飲食店を守ろうという意識も高まっていて、まずまずの売上がありました。しかし、さすがに息切れの感じです。昨年の売上が前年比50%程度とすると、今年は7~8%です。今、緊急事態宣言下にあります。自粛についても、今年はどういう形になるのか?何とか事業を続けられるようにして欲しいところです。

—なぜ、八王子でも立川でもなく「日野」に出店したのですか?

私は八王子生まれです。今の店を作る前は立川でダイニングバーに勤めていました。両方の街の良いところ悪いところも分かっているつもりです。自分の店を持つ時、繁華街の居酒屋やいわゆるショットバーなどお客様の流動性が高い店より、「じっくりと雰囲気を楽しんでもらえる地域に愛される店」を目指しました。駅に近く家賃が安いというメリットもありました。

少なくともコロナ前までは、貴重なお客様だったのが地域のママさんの集まりです。手頃な料金で雰囲気がいいって評判になり、日野駅1分という足の便も手伝って、ママさん飲み会が頻繁に開かれていました。くつろげるスペース、話が弾むスペースという店のコンセプトと合致していました。先日、昼間でやれないかと試しにやってみましたが、周知が出来ずに辞めてしまいました。早く、コロナ前の日常が戻ってきて欲しいと切に思います。

—洋菓子店を立ち上げ、産学連携で日野の野菜を練りこんだマドレーヌを発売しておられますね。

2015年8月に、妻が洋菓子店「パティスリールパン」を開店しました。ストリームダイニングが担う事業はダイニングバーと洋菓子店の2つになりました。実は、コロナ禍を何とか凌いでいる大きな理由にこの洋菓子店の存在があります。オープン当初は右も左も分からない業界で苦労しました。おかげさまで、今日ではルパンはシュークリームが評判の繁盛店になりました。

地域活動に携わる中で、都市農業について興味を持ち、日野にある実践女子大学の食生活学科と協力し、日野の野菜を練り込んだ

菓子(マドレーヌ)を作りました。非常に好評で、産学が連携した地域活動を展開できています。

日野の“市民”になるためにはそれなりの時間が必要だと思えます。私は日野市商工会に入り、日野の産業の今を知ること努めました。さらに日野青年会議所(JC)に入りました。商工会で得た地域の人脈や情報を青年会議所でも生かしました。どちらも目的は同じです。町を盛り上げ、日野のまちづくりの一翼を担うことが役割です。

—農業の振興では「ひの樽栽培トマト」がありますね。鉄腕ダッシュなどのテレビ番組でも取り上げられています。

栽培する時に土の代わりにヤシの繊維を樽状の入れ物に入れて栽培しています。肉厚でジューシー、甘く味が濃いトマトができる。うちの会社では農家さんをお願いし、社員に見学させていただいてます。のどかな地域として農地を日野に残していきたい、地産地消のサイクルを作っていきたいと思っています。

—内田さんは日野市商工会の理事であり、商業部会の副部長も務めておられます。地域商業活性化委員会の委員長でもあります。内田さんにとって商工会とはどんな存在ですか?

つながり合える場所、何でも相談できる場所です。若い経営者も積極的に商工会で様々な相談をしてほしいです。



白が基調の洒落た外観  
パティスリー ルパン

◀日野の野菜を練りこんだ  
「おひさまマドレーヌ」

株式会社 ストリームダイニング

〒191-0002 東京都日野市新町1-19-1 ボナールレジデンス2F  
TEL:042-584-1044

## 極鮮TOKYO「第15回 東京発! 物産・逸品WEBモール」開催

～極鮮TOKYO 新鮮で極上な「東京のお取り寄せグルメ」～

西武信用金庫と東京都商工会連合会は6月16日～9月15日までの3カ月間、  
名産品・特産品の見本市と商談会をオンラインで行います。

- 150の事業者が参加しWEBモールで味を競います。穀物、畜産物(冷凍・ドライ)、乳製品、水産物(生鮮・冷凍・ドライ)、飲料、調理加工食品、水産加工品、レトルト食品、総菜、菓子類、デリカテッセン、健康志向食品、オーガニックフーズ、調味料、香辛料、麺類、ベーカリー、地産地消メニューなどを販売します。
- 地産地消・食育に関する展示や関連食品の販売もします(食品・飲料企業・団体等)。
- 期間中、大学生がイベントに協力し事業者を取材して特集記事を書きます。



新製品・新事業への挑戦で、さらなる飛躍を!

わが社の

## 経営革新計画 PART2 No.21

### 足場資材の在庫や稼働状況をリアルタイムで分析できるシステムの構築を目指す



株式会社  
立花工業

代表取締役  
立花 晋也 氏  
あきる野市商工会会員

当社は、建築現場の架設工事を専門に行う会社で、中高層ビルから一般住宅まで幅広いユーザーを対象にしています。2007年に東京・あきる野市で創業し、建築工事における足場の設計から組立てまで一貫して行ってきました。架設工事に使用する足場資材は自社保有のものを使用し、迅速に現場に搬入することで工期の遅れ防止に努め、ユーザーの支持をいただいています。また、架設工事のほか養生用具などの資材の販売やリースなどの分野にも参入し、事業の幅を広げました。

#### 八王子市への移転を機に経営革新計画への挑戦を決める

枠組足場や、くさび式足場、単管足場のほか、労働安全衛生規制の改訂に対応して安全性を向上させた次世代足場の施工も行います。施工現場は都内を中心に関東一円に広がり、総合架設工事事業者としての形が整ってきています。直近の業績(2020年9月期)では、コロナ禍の影響を受けて総売上高が減少したものの、業容拡大は続き、より規模の大き

な事業場を確保するため八王子市へ移転しました。

実は、経営革新計画の承認を目指すきっかけになったのが、八王子市への本社および事業場の移転でした。八王子市内に事業用として確保した土地は約3500坪です。ここに本社と資材置き場を移転し、増大した保有資材を効率的に管理できるシステムを構築して経営効率化につなげようと考えました。現在抱えている課題を解決し、より柔軟かつ働きやすい環境作りを目指すことにしました。

#### 成り行き管理が続いていた

当社の抱える課題の中で大きなものは、事業規模の拡大によって、事業場内に保管している足場用資材の量が膨大となり、正確な量を把握することが難しいことです。例えば①現場の品切れを防ぐため、常に多めの資材を準備する癖がつき、過剰在庫になって②資材在庫量の変動数が把握できないため、収益状況が決算確定後にしか分からない③現場への出入庫数と在庫数のチェックができません、成り行き管理が続いている④成り行き管理を容認する社内風土が他の作業にも影響し、目に見えないムダが増えている、などの弊害が出てきています。

そこで、八王子市への移転を機に、保有資材一つひとつのデータをインターネットを介して把握し、増大した保有資材の管理システムを構築して資材の見える化を図っていくことにしました。これまで、受注時の成り行き管理となっていた資材管理を、客観的データの取得と分析による科学的な管理に変え、効率的な作業が可能な職場環境を整備していただくことができました。

#### 入出庫と同時に数量変動を検知できるシステム開発へ

目指すシステムは、資材の入出庫のつど数量変動を検知できるシステムです。足場資材の在庫や稼働状況をリアルタイムで分析し、計画的な資材調達と配分が可能になります。また、ネット経由で資材情報が送受信されることから、セキュリティ確保も重要です。サイズや重量が多様な資材が対象となるため、員数管理し易い保管方法の開発にも取り組みます。

今回のシステム開発では、私と、コンサルタントの先生、および2社のシステム会社が徹底的に議論し、問題を洗い出して解決法の作成に取り組みました。

システム構築を図るうえで技術上の課題となったのは次の3点です。

①資材在庫の管理は目測から機械計測に これまでは、不足することを恐れ、どの現場へも多めに輸出していました。資材そのものの重量を計測し、小さなサイズのものも重量を計測して数量換算することが必要です。

#### ②最適な資材置き場の設定

資材のサイズ・重量・用途や使用頻度などを考慮した上で置き場所を決め、効率的な資材置き場を設ける。「探しやすい、取り出しやすく、戻しやすい」ことが求められます。

#### ③情報漏洩を防ぐ

①は「在庫状況の見える化」ですが、大きな資材(メッシュバレットなど)は目視で、小物(クランプ、ジャッキ、敷盤など)は重量測定用のケースに入れて計量(重量で換算)します。その中間の大きさのもの(踏板、支柱、ブラケットなど)は、嵩(かさ)の高さで数量を判断します。

②は「先入れ先出し」を可能とする搬出の動線の確保です。死蔵在庫、休眠在庫を削減します。

③はネット環境での高いセキュリティを確保することです。

とくに小物の計測のために「自動計測システム」を開発します。当社が保有するクランプ、ジャッキなどの小物資材は約100種類以上あります。これを把握するため、ひずみゲージを内蔵したロードセルを貼り付けたステンレス製カバートをフォークリフトの爪に装着してパレットの積載重量を測定する方法や、スチール製の箱にロードセルを貼り、ボックス内の小物の総重量を把握する方法などを検討しています。

当社が提出した経営革新計画は、3月に承認されました。足場資材の管理にIoTを利用して効率化するという試みは業界では初めてです。

開発中のシステムが完成した後には、自社で活用して改善していくとともに、資材の管理体制がまだ整っていないとされる建築資材リース業者向けにシステムの外販を行うことも視野に入れています。



▲施工後の足場(左)と現場での作業(右)

住所: 〒193-0801  
東京都八王子市川口町779-35  
TEL: 042-659-1560



「羽村エール飯」では1日  
80~100個もお弁当を作った

エムズ キッチン

羽村市 M's kitchen

店主 入江 真紀子 さん

新メニューはピザと焼き鳥!



エムズキッチンはJR青梅線羽村駅から徒歩17~18分。日本住宅公団羽村団地(現UR都市機構羽村団地)近くの有名商店街にある。有名というのは、この商店街「マミーショッピングセンター商店会(通称マミー商店街)」は、2012年の「第8回東京都商店街グランプリ」で、並みいる大規模商店街を退け、優秀賞と奨励賞をダブル受賞しているからだ。

マミー商店街は1971年に団地に隣接する商店街としてスタートした。青果店、精肉店など約22店舗が入居し、生活密着型、地域密着型商店街として賑わっていたようだ。しかし、平成に入るころには近隣に大型スーパーが進出し、さらには住民の高齢化も進んで、店舗数も減っていった。

ところが、2000年を過ぎると、羽村市が企業活動支援事業による商店街の活性化支援に乗り出した。2008年には、羽村市や羽村市商工会の支援を受けて明星大学と産学連携し、学生の企画を取り入れたイベントなどにも取り組んだ。結果、事業承継の話や新たな出店者が現れるなど、停滞していたマミー商店街に変化が出た。

商店街グランプリは、小規模ながらそのユニークな取組みが他の商店街の模範となるとされ、受賞したもの。衰退が進む商店街の再活性化のモデルとして高く評価されたわけだ。都からは助成金を受け老朽化したアーケードを撤去した結果、明るさがいっぺんに増した。照明にLEDを使い、防犯カメラも付けた。

さて、エムズキッチンだが、実はマミー商店街での実績は9年しかない。店の位置は商店街の正面玄関にあたることで最高のロケーション。そこで、ハンバーグを中心とした洋食店を営んでいる。9年しかないのに、スタートメンバー3店舗に続き4番目の古参になってしまったのは、それだけ入れ替わりが多いということ。

店主の入江真紀子さんは「ちょうど商店街の再活性化計画が進んでいるときに入居しました。商店街をけん引している中村秀敏商店会会長の考え方に共鳴して、さまざまなイベントにチャレンジしました。全員の意見がまとまらず、大半な時がありました…」と振り返る。それでも「若い人や新しい人の意見を広く取り入れて、挑戦していけば人は集まる」という中村会長に引っ張られてここまで来た。「気が付いてみれば私が商店会の副会長を6年も続けている」と苦笑する。

毎月1回の年間行事を決め、第3日曜日には「日曜日」を開く、

朝市をやっていたけれど市が終わった後、再度仕切り直して店を開けなければならなかった。日曜日なら朝から晩までずっとやれるというわけだ。朝令暮改大いにアリらしい。今は、NPO法人の協力も増えたとし、キッチンカーも来るようになり、賑やかさが増した。「ハロウィンの仮装も板についてきました」と入江さん。

2018年の夏には映画「コンフィデンスJP」の撮影が行われ、エムズキッチンが控室になっていたようで、「そこに長澤まさみちゃんが座っていた」と嬉しそう。聖地巡礼も目論んでいる? ようだ。

実は、入江さん。ご主人が経営する自動車関連事業と増改築・解体工事を行う有限会社トライの取締役でもある。自動車関連事業と飲食事業が入江さんの担当だ。

羽村市商工会女性部では副会長として頑張る。昨年、新型コロナウイルスの感染拡大に際して、テイクアウトの飲食店支援事業「羽村エール飯(めし)」を展開した。「1日80~100個も作った。商工会が半額持ってくれたんですよ」と感謝!

「これからピザと焼き鳥を売ろうと思っている」と入江さん。外でも飲食できるように配管も終わっている。「実家が焼き鳥屋ですから…」と屈託がない。



◀商店街の“玄関”に立つ  
M's kitchen

安定の味。▶  
人気No1のハンバーグ



〒205-0013  
東京都羽村市  
富士見平2-14-9  
TEL:042-578-0710